



~AMA-IYA~  
甘くイヤがる  
彼女の痴情

Episode 1

漫画10ページ+ミニストーリー付き  
イラストを収録

主人公の淫毛  
あり/なしの  
バージョンを収録



美しく優しい女上司を  
セクハラから救ったことで  
発露した互いの想い。

疑似セクハラプレイの中で  
深まる『淫臭』マゾプラ  
性癖。

性欲の沼に溺れ、何度も絶頂する  
憧れの人は、一晩で自ら肉便器に  
堕ちていった。



もう一回…  
していいですか



藤野くん…

んっ♡



八潮さん…  
「イヤ」って  
言わなきゃ

きゅん…



特訓ですから

…うん

ああ…  
い…イヤ…

どちゃら…

ストップ

ウツ

ああ…  
んああつ!

い…やあ…あつ♡  
あつ♡あつ♡  
だ…だめ…つ♡

グチュッ!  
グチュッ!

ここも  
ダメですか?

藤野くん…  
ああんつ♡  
ダメ…  
ああんつ!

あんつ♡  
そそこつ

ギミギミ

ちゅん♡

ちゅん♡

ちゅん♡

ちゅん♡

ムリ…  
無理よお…つ  
す…好き  
なんだものっ!

八潮さん…  
嫌がらないと特訓に…



頑張つて  
八潮さん

うっ...



はい だから  
『言えない』って  
言わないと

何が好き  
なんですか

こ...これも  
...特訓?



ぬぼお

イヤあつ...  
抜かないでえっ!

えっ!?

そこまでイヤなら  
...やめましょう!

『い 言えない...  
ダメ やめて...』  
...意地悪...言わせて  
...言わせて...

おるる



おねがい  
おチンポっ!  
チンポ欲しいのおっ!

もう特訓なんて  
無理...っ!

やだ やだあ...  
入れてえっ!

おんぽ!  
おんぽ!

おんぽ!  
おんぽ!





そういうのは  
バワハラって  
言われるんだぞお

おいおい  
背戸ロクン

い今すぐ  
お持ち  
しますんで

新人のクセに  
気がきかねーな！  
それでも  
体育会系出身か！

おい ナス。  
部長にビール持って来いよ！

鮮鍋

ワイ  
海鮮



おめえ〜  
ヒヒ

ナス？  
あいつはそんな  
名前だったか？

イエイエ  
藤野高志って  
名前なんですけどね

だからそのナスっての  
やめてください！  
藤野です！

「富士」と「タカ」  
なんで あだ名が  
「ナス」なんですよ



あーあ  
また始まった

ナス君 テキトーに  
調子あわせときな  
あんなの

だからナス  
じゃないです

とうか その  
あだ名つけたの  
市川さんですよ

うん  
かわいいじゃん

藤野くん いいわ  
私が行くから

さつきから  
使われっぱなしでしょ？  
少しくらい  
ゆっくり食べてね



露骨なセクハラを受けても  
「イヤ」だとはつきり  
言えない彼女の性格に毎日  
ヤキモキしている





課長サマがどんだけ偉いのかしらねーが 經理なんざ俺ら營業のおかげでメシ食えてんだろお!

あゝ〜?

今頃 部長に挨拶たあ 何様だあ?

おっせーんだよ 今更よー!

へっ 無理しなくて いいんだぜえ?



あのヤロオオ おお!!

ヤニくさくて酒臭くて 加齢臭くせーオヤジ ばつかの宴会なんざ いたくねーんだろお?

さつさと男のところ にも帰れ 帰れ!

出たよ... 同期の嫉み...

お前がべつたりだから 誰も部長に挨拶 いけねーんじやん

しかも言うほど アイツ数字ねーし



挨拶が送れたことは... ごめんなさい...

でも タバコやお酒がイヤだったわけじゃ... それに彼氏なんて...

ウソつけ。

そんなにかいモン ぶら下げて男がいないわけねーだろ

たゆ一ん♡



あーそっか 特定の男がいないって意味かあ

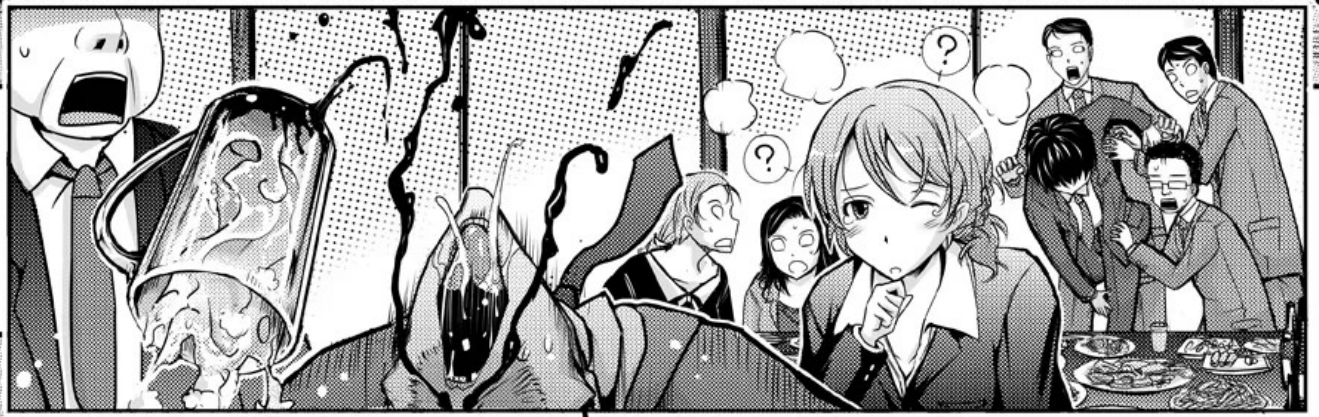
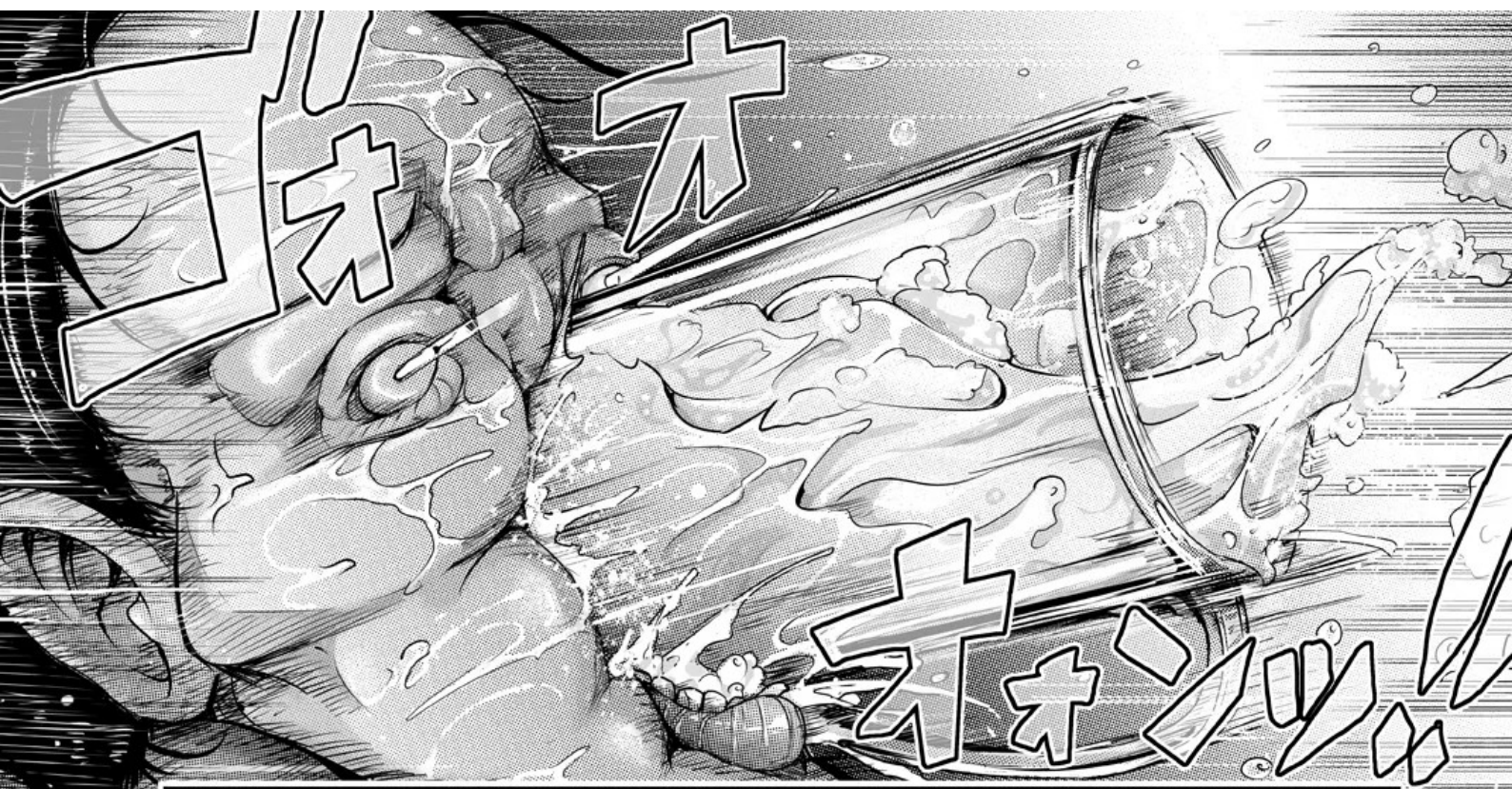
あーあ ナスのやつも カワイソウになあ!

ふううう

ううう

ぬ







カチッ

カチッ

やっほーい  
洋子でーす♪

財布とケータイ  
入ってるカバン  
預かってるから  
明日会社で渡すわ

王子様も  
一緒なんでしょ？

こつちの後始末は私に  
まかせて たっぷり  
楽しみな〜♪



もう…洋子も十分  
セクハラ発言よね

家のカギは持ってたし  
歩いて帰れる距離で  
助かったわ

カチッ…

……すみません

カッとなっちゃって  
……つい



そんな顔しないで

でもビックリ  
しちゃったな  
藤野くんが怒るなんて

カチッ…



そういえば元野球部  
だったよね  
ピッチャーだったの？

どうっ！

まあ一応…

さっきみたいな  
投球ができれば  
レギュラーだったん  
でしょうけどね



……  
ありがとう

ふうっ



八潮さん…

あのままガマンしても  
もっと酷いこと言われて  
ただろうし…

以前からあんな風に  
思われてる節は  
あったから  
私 いくつか黙って  
辞めちゃうのかな…  
って思ってた

私も言葉のボールを  
力いっぱい投げ返せば  
皆からレギュラーだと  
認められたのかな



私にも醜い裏の顔が  
あるんだから

でも 可哀相な  
ヤツだと思わないで



ああいう場で弱くて  
健気な女って  
思わせといて…

誰よりも勝ち組になって  
惨めな男たちを慰撫無礼な  
笑みで見下すデキる女…

キミも私が出世  
したことを証明する  
ための存在

管理職としての  
評価を高めるための  
『部下』クン

八方美人のウラに  
ある顔は

そんな  
自己中オンナ

——になり  
たかったんだけど

もー全然ダメ

二倍疲れただけで  
結局どつちの顔も  
上手くできなかったわ



出世欲があるように  
見えなかったから  
意外でした

ふふ そうね

そもそも何か目的や  
目標があったわけじゃ  
ないから



耐えてきた時間を  
無駄にしたくない  
現状を抜け出して  
楽になりたい

ただ それだけ  
逃げられるわけ  
はないのに

だから  
これで良かったの

私が嫌な上司になってたら  
キミも嫌な人になって  
誰からも嫌われたらどうし

きっと私はキミに  
とって ただの  
『上司一号』になる







でも...もし転職しても  
背戸口みたいなヤツが  
いるかもしれないですね

そうね

どちらにしろ  
私もイヤな事はイヤ  
だって言えるように  
ならなきゃね

ふふ...

クズクズ

どうしたんですか？



今  
思いついちゃった  
もしキミなら私に  
どんなセクハラ  
するのかな...って

聞かせて欲しいな♪

クキッ

え!?



ちょっと練習...ううん  
特訓してみようか

そう「お尻触らせろ」  
とか「誰とでもやってん  
だろ」とか

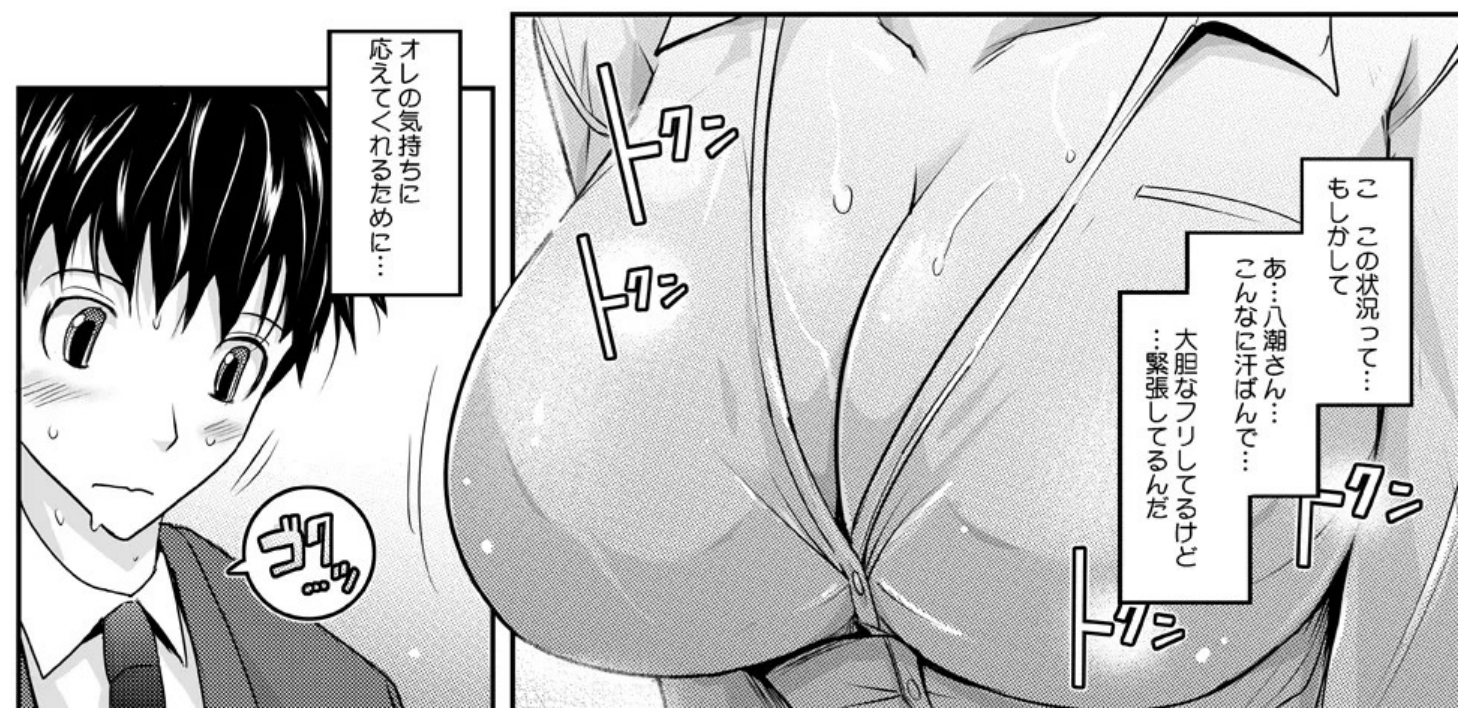
遠慮せずに厳しく  
やってみて♪

と特訓？  
セクハラの？

ギシッ

え...ええっ  
そんなこと...

上司命令♪



オレの気持ちに  
応えてくれるために...

ゴッ

この状況って...  
もしかして

あ...八潮さん...  
こんなに汗ばんで...

大胆なフリしてるけど  
...緊張してるんだ

トクン  
トクン

トクン



わかりました  
厳しくいきますからね

ああの まずは  
セクハラ発言の…



はい  
分かっていますよ

八潮さん…

は…はい…



アイツ  
背戸口のニオイがします



顔も髪も首も…胸も…  
アイツのタバコと…口臭  
まるで舐めまわされた  
みたいなの…

あ あれは…事故で  
ヤダ…ホントに？  
ホントにニオイ  
ついてる？

だから  
消させてください  
おち…

…え？

特訓って言っても  
貴女が耐える『だけ』じゃ  
今と変わらない

だからといって僕が  
貴女を傷つける言葉から  
ずっと護衛できるわけ  
でもない

だから僕は  
八潮さんが耐えた苦痛を  
消したい…癒したい

臭いも汚れも傷も  
愛せるように

これは僕にとっても  
特訓です

よろしく  
お願いします

甘いキスは一瞬—  
一気に燃え上がるこ

んっ  
んっ  
んっ

んく…っ  
んうう…んっ！

んあ

は…

は…あ

ん…

んっ  
んっ

んっ





すごい八潮さん…  
想像してたよりも  
ずっと…

ずっと…  
なに??

キレイだ  
見惚れて  
しまっほじ…

はー  
はー

びしょ

びしょ

そ…そんな…

あいえ…  
ドスケベな  
身体ですね

あいや  
特訓です  
八潮さんもイヤ  
がらないと  
マクニッス。

あ…そ…  
そうね

びしょ

びしょ

い…イヤ…  
そんなこと…  
やめて…  
ああ…んっ

びしょ

『やめて』? あの男の  
ニオイのほうがいいって  
ことですね?

そ…そんなんじや…  
あああんっ!

い 意地悪ううっ!

びしょ  
びしょ  
びしょ  
びしょ

ちゅぷ

ちゅぷ

ちゅぷ

びしょ





一生懸命やるから…  
あ あなたも…  
どうすれば気持ち  
いいか…とか

どこが気持ちいいとか  
…教えてくれる？



もう その言葉だけで  
出ちやいそうなん  
ですけど

うう…私 今…  
すっごく恥ずかしい  
こと言ったね



不思議ですよ  
女性が恥ずかしい事  
言うところなのに興奮  
するんですから

わっ…  
濡れてる…ね

さっきからパンツの  
中で蒸れてました  
臭くてすみません



臭い…かな…  
でもキライ  
じゃない…

だって…私のこと  
見て興奮してくれた  
証だもの

キライになる  
わけ…ない…

おしる…  
嬉しい…♡

んっ…うっ  
んっ…うっ

んっ…



あ…っ やだ…  
まだ…

八潮さん…  
ちよ…っ

んぐっ♡  
んちゅう…っ  
んぶっ  
んぐっ♡



抜けちゃ  
…った…



好き…この  
ニオイ…味…  
…っして…っ…  
…っして…っ…



まだ…ニオイ…  
取れてないと思うの…  
だから…ね…

く 苦しかった  
ですか？

だ…大丈夫…  
それに…  
あの…タバコの  
煙…胸の中まで  
吸っちゃったから



また女に恥ずかしい  
こと…言わせるのね

いいよ 藤野くんが  
悦んでくれるなら…



…するいね

えっ



こ これ以上したら…  
く…口に…  
出しちゃいますよ…



は...はいっ

はあ

好き...蒸れた  
ニオイ...好き...  
藤野くんの  
精液...出して...

あむ...んっ♡



は...  
口の中に...  
臭いおちんちん...  
欲しいの!♡

♡  
♡  
♡



んちゅっ♡



ああ...  
私も...濡れてる...  
藤野くんに  
伝わってるかな

卑猥な言葉で興奮  
するのって...キミ  
だけじゃないよ...

今までこんな  
こと...経験ない...  
いつもはこんな...  
スケベな女じゃないの...

んっ♡  
んっ♡  
んっ♡

♡  
♡  
♡

♡  
♡  
♡



藤野くんのだから...  
あなたのおちんちん  
だから  
もっと舐めたい...  
もっと奥に欲しい

八潮さん...  
も...もっ♡っ!

♡  
♡  
♡  
臭いの...出して...  
飲ませてえっ!

♡  
♡  
♡

♡  
♡  
♡

♡  
♡  
♡





はあ

あはは  
ひどいなあ

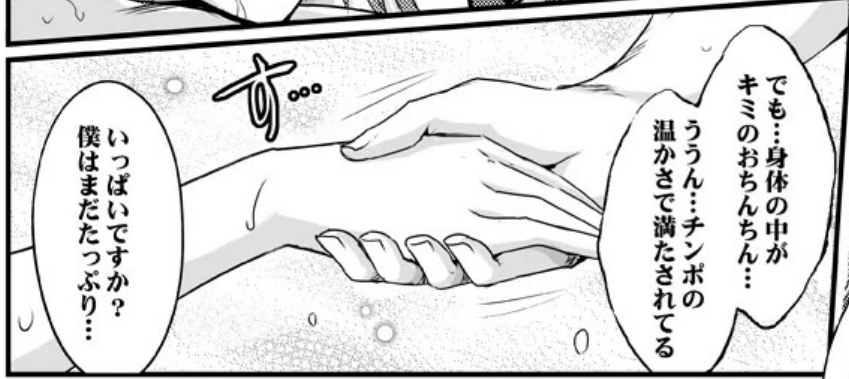
はい もうチンポの  
ニオイしませんが



八潮さん...  
大丈夫？

うん...  
ありがと...

ねえ...タバコの  
ニオイ消えた？



す...

いつばいですか？  
僕はまだたつぷり...

でも...身体の中が  
キミのおちんちん...  
ううん...チンポの  
温かさで満たされてる



ほらここに  
まだすっしり

え...  
ままだ出るの...

はい 今度は胸で...  
いいですか？

胸って...うう...?

キキキ

たぽん

たぽん...



うう...さっき出したのに  
おっぱいに包まれた  
だけで...もう出そうです

そんなに  
気持ちいいの...?

当然です 入社以来...  
ずっとずっと...

八潮さんのこと  
憧れだったんですから

にちゅ...

ギシッ

キキキ



たった一人の部下であることは幸せでしたけど  
同時に直属の上司という壁がもどかしかったです

あああんっ♡  
あっ♡

これ…すっ♡



はじめまして  
貴方が藤野くんね  
課長の八潮のどかです  
よろしくね

課長って呼ばれるの  
照れくさいから  
名前で呼んでね

はい！  
よろしく  
お願いします！

スーツに包まれた  
柔らかな裸を想像  
して…

彼氏いるのかな  
…とか  
自宅ではドスケベな  
下着つけてセックス  
してんのかなあ…とか

マンコ見たい  
おっぱい触りたい  
毎日セックスして  
全身を精液  
まみれにしたい



そんな妄想が  
消えなくてっ  
いつもいつも勃起  
してっ キンタマ  
腫らせてましたっ

こんなセクハラ願望  
貴女に会うまで一度も  
考えたことなかった！  
だから今 この状況が  
夢みたいなんです！

アキッ！

アキッ！

ああっ…そ…そのまま  
想像してたのね…♡

いつも…チンポ…  
チンポ勃起させて  
くれてたなんて…っ！

とっぴゅ♡

とっぴゅ♡

でも…でも  
そんなの…ダメえ…っ♡

とっぴゅ♡

とっぴゅ♡

わ私…もう…  
一緒に働けないよ…っ

か会社で…キミの  
チンポのことばかり  
…考えて…

とっぴゅ♡  
とっぴゅ♡

ああ…がガマン  
できなくなるううっ！

八潮さん…  
ガマンしないでっ  
もっとなんぽ  
好きになっつっ！

ああ…♡  
す…好きっ！

チンポ…チンポ…  
好きいいっ♡♡







はぁ  
はぁ…

気持ち…いい…♡

八潮さん もっと  
お願いします

ああ…キンタマ…  
気持ちいいよお…♡

ニオイ…絶対…  
とれない…



もう会社も  
家も 関係ない…

これからずっと  
キミの精液のニオイに  
包まれて生活するのね…

あぁ…



私も  
発情してる…♡

ドキドキしてるのに…  
気持ちがいいなにも  
安らく…

だから…ね…

あとほ コロ…♡

スル…ツ



ほ ホントに  
いいんですね

うん…

フキ  
フキ

あ あのだんだん  
恥ずかしくなっ  
てくるから…

早く…して…

フクン

フクン

トクン



は はい…っ  
すみません

こ…ですか

あ…  
う…うん…

く…あああつ

は…ああ…っ  
んああつ!!

グググ!!

とと…っ



んあつ!  
あああつ♡

ガクガク

おあ♡

んああつ…  
あんつ♡

んああ♡

あつ♡  
あああつ!

ガクガク

ガクガク!

ガクガク!

ギシギシ

ガクガク!

ガクガク!

ガクガク!

ガクガク!

く…ああ…  
八潮さん…っ  
熱い…き…気持ち  
いい…ですっ!

とろろ

とろろ

とろろ

もいっ  
あつあつ

いい…あああつ…  
気持ちいいっ♡

わ私も…  
あああつ♡

ふ 藤野…  
くんっ!

おあ♡  
んあ♡

とろろ







いいよ…中に…  
中に出してえっ!  
溶けたいの…っ♡

出さ…中に…

うぁ…っ  
もう…出ます…っ!  
このまま…中に…  
出ちやいますっ



チンポでおまんこ…  
溶かしてえっ♡

ギッ



イク…♡  
イク…っ!

あっあああっ!  
イク…イクううっ♡

あゝ  
あゝ

ウァッ!

ウァッ!



あああーっ♡♡♡



あ…あ…♡  
せーえき…出てる…  
出てるう…♡



は…あ…  
嬉しい…♡  
藤野くん…  
藤野くん…♡

痛い言葉も  
苦い弱さも  
重苦しい目の愛も  
甘く溶けていこう

その夜  
夢で甘く溶けていこう  
私たちは何度も  
『特訓』を重ねた

ギルル…



—分かりますか  
八潮さん

うん  
確かに感じる…

部屋いっぱいに  
満ちてるね  
私たちの空気…

すこくエッチな  
ニオイ…



もう消えないかも  
しれませんね

いいわ…きつと  
身体中に染み込ん  
でるし

キミと一緒になら  
どこでも発情しちゃい  
そうだから♥



そう…なつちやう  
んじゃないですか？

オフイスでチンポ  
精液欲しいって  
おねだりするの？

男性社員から  
逆セクハラだつて  
言われちゃうかもね♪



でもそんな状態で  
もし会社でお尻を  
触られたら…

自分がどうなるか  
考えただけで  
怖いわ



キミにだけ言つて  
みたかつた言葉

一つだけ  
あるの



あ…でも



八潮さん そうい  
う願望あつたんじや  
ないですか？

なかつたわよ  
今までは♥

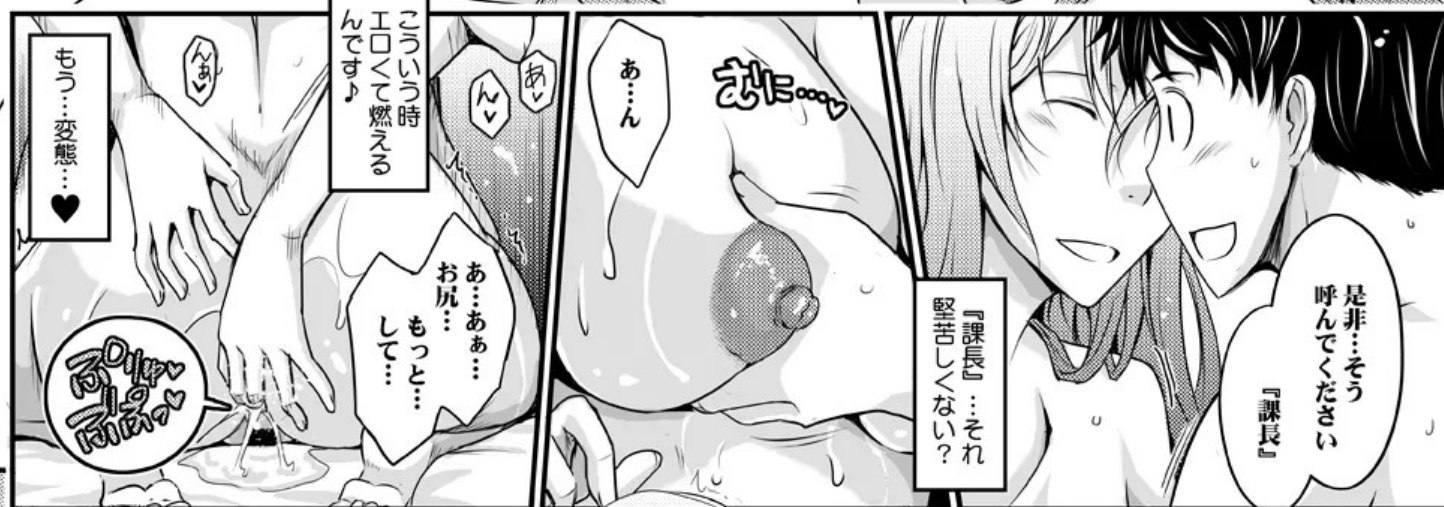
今は…ちよつと  
言つてみたい  
…かな



『ナスくん』

…ってね

最初に洋子がそう呼んだ時『カワイイな』って思ったの♡



是非…そう呼んでください

『課長』

『課長』…それ堅苦しくない？

なに…

あ…ん

こういう時エロくて燃えるんです♪

あ…ああ…お尻…もっ…して…

もう…変態…♡

お尻♡お尻♡お尻♡



すは-すは-

課長のお尻の…ケツ穴のニオイ…エロいです…

だ だめよ…そんな言い方…っ

下品すぎよ…っ

言ってみてください一回だけ

い…イヤ…っ言ったら…私…また…♡

お願いします 課長

もう…もう…♡ナスくんの 変態っ 変態いつ

一回だけ…今日 だけだからね…っ♡

私も…私も変態…すこい変態女ね…♡

ギシギシ



あああんっ♡  
ケツ穴…ケツ穴  
見られてるううっ！

く…ああ 課長の  
クソ穴見ながら  
セックス…最高ですっ

見て…見てっ！  
クソ穴…見てええっ♡

まて…  
ビクッ♡  
ビクッ♡  
ビクッ♡  
ガクガク  
ガクガク

くほっ♡

グッ♡

グッ♡

グッ♡

グッ♡

グッ♡

グッ♡



あ…課長

よく考えたら会社  
辞めたら「課長」って  
呼べないですね

あああ…また…  
中…に…っ♡

はあああ…♡  
ナスくう…ん…っ♡

…びっ あははっ  
そっ…いえはそっね♡

あ…



まよとん。

え？



昨日は  
すみませんでした



今後はセクハラ・パワハラには厳しくしていくので  
今回は助弁して  
いただきました

二のど おり...

飲みすぎていい  
気分になって  
背戸口君の暴走を  
止められず本当に  
申し訳ない



先輩社員にむかって...  
部長 クビつすよ  
あんなヤツは!

けーっ! なんだあのガキ!



実は  
あの後な...

いえ こちらこそ  
暴力を...  
でもなんで部長が  
そんなにポロポロに?



今頃 ばっこばこ犯り  
まくって中出ししまくって  
んじゃねーの!

どーせここそとばかりに  
お持ち帰りしたただけだろ!



...っせーな



おとなしそうな顔して  
案外肉食なんだよ  
ああいう牝豚は!

犬がシヨンベンする  
みたいに脚開いてマーキング  
でもやってんだろ!

バーカ  
バーカ  
バーカ



せ  
背戸口くん...

はい?



アッ! おおい り やあ ああ!!

ゴッ!

ドガッ!

アッ!...

居酒屋 苦楽院 GORIOUSH

焼肉 パーティン ムカン



ピーポー

ざわ

ざわ

かかかか

入院中だったさまシレットと復帰してくるでしょ

背戸口くんは...



ムンマイ

ムンマイ

別にセクハラとか関係ないからお礼なんていいわよ

ランチで♡

あーアレは単に五月蠅すぎて酒が不味くなったから黙らせてただけよ

部長はただの巻き添え

市川



—でも

言えるわけないじゃない  
一晩中メスプタ特訓して何回イッたか覚えてないなんて

そーいうこと聞くの女同士でもセクハラよ♪





もう一回...  
していいですか

藤野くん...



ん...♡  
あ...あ...♡



八潮さん...  
「イヤ」って  
言わなきゃ

ちゅん...ちゅん...



特訓ですから

...うん

ああ...  
い...イヤ...



ストップ

ウツ

ああ…  
んああつ!

い…やあ…あつ♡  
あつ♡あつ♡  
だ…だめ…つ♡

グチュッ!  
グチュッ!

あん♡  
あん♡  
あん♡

ピクン!  
ピクン!

ここも  
ダメですか?

藤野くん…  
ああん♡  
ダメ…  
ああんつ!

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ぶわわ  
ぶわわ

あん♡  
そん♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ちゅっ♡  
ちゅっ♡

ムリ…  
無理よお…つ  
す…好き  
なんだものっ!

八潮さん…  
嫌がらないと特訓に…



頑張つて  
八潮さん

うーうー...



あ...  
あああ...

はい だから  
『言えない』つて  
言わないと



何が好き  
なんですか

こ...これも  
...特訓?



ぬほお

イヤあつ...  
抜かないでえつ!

えつ!?

そこまでイヤなら  
...やめましよう

え?

おる...!

『い 言えない...  
ダメ やめて...』  
意地悪...言わせて  
...言わせてっ



おんぽ!  
おんぽ!

もう特訓なんて  
無理...っ!

やだ やだあ...  
入れてえつ!

おねがい おちんぽっ!  
チンポ欲しいのおっ!

おんぽ!

おんぽ!

おんぽ!  
おんぽ!



すみません  
やりすぎでした

ば...バカあつ!  
と 年上を...  
上司を...からかう  
なんてえっ!

ふう!!

もう...ガマン  
できないっ!  
チンポ...好きっ♡  
あなたのチンポ  
大好きいつ♡

イク...っ  
イク...っ♡

あああああ  
っ!



あの...この特訓...やれば  
やるほど効果なくなるんじや  
ないですか...?

あは...  
そうかも♡

ただの上司と部下

その関係があんな出来事  
一つで変わってしまう  
なんて

あの時は思いも  
よらなかった



そういうのは  
バワハラって  
言われるんだぞお

おいおい  
背戸ロクン

い今すぐ  
お持ち  
しますんで

新人のクセに  
気がきかねーな！  
それでも  
体育会系出身か!?

おい ナス・  
部長にビール持って来いよ！  
鮮鋼

ワイワイ  
ガブ



ナス？  
あいつはそんな  
名前だったか？

イエイエ  
藤野高志って  
名前なんですけどね

だからそのナスっての  
やめてください！  
藤野です！

「富士」と「タカ」  
なんて  
「ナス」なんですよ



あーあ  
また始まった

ナス君 テキトーに  
調子あわせときな  
あんなの

だからナス  
じゃないです

とうか その  
あだ名つけたの  
市川さんですよ

うん  
かわいいじゃん

藤野くん いいわ  
私が行くから

さつきから  
使われっぱなしでしょ？  
少しくらい  
ゆっくり食べてね

まただ…  
八潮さんはいつも  
僕を助けてくれる

いいから  
や八潮さんっ！  
僕が…

名前の通り  
おっとりとした  
優しい人  
経理課長の  
八潮のどかさん  
仕事ぶりは優秀で  
同期の中で  
一番らしいけれど  
社内ではその豊満な  
身体で注目を浴びて  
いる  
唯一の部下である  
僕は一番近くで鑑賞  
できる恩恵に  
あずかれる一方で—  
ふんふん

一発芸  
ダイオウイカ  
何やってん  
ですか

ホント この人と  
同じ歳の女とは  
思えない  
おはよ  
か  
さわ  
き

露骨なセクハラを受けても  
「イヤ」だとはつきり  
言えない彼女の性格に毎日  
ヤキモキしている





課長サマがどんだけ偉いのかしらねーが 經理なんざ俺ら營業のおかげでメシ食えてんだろお!

あゝ〜?

おっせーんだよ 今更よー! 今頃 部長に挨拶たあ 何様だあ?

へっ 無理しなくて いいんだぜえ?



あのヤロオオ おお!!

ヤニくさくて酒臭くて 加齢臭くせーオヤジ ぼっかの宴会なんざ いたくねーんだろお?

お前がべつたりだから 誰も部長に挨拶 いけねーんじやん

出たよ... 同期の嫉み...

しかも言うほど アイツ数字ねーし

あー



挨拶が送れたことは... っごめんささい...

でも タバコやお酒がイヤだった わけじや... それに彼氏 なんて...

ウソつけ。

そんなにかいモン ぶら下げて男が いないわけねーだろ

たけ一♡



あー そっか 特定の男がいない って意味かあ

あーあ ナスのやつも カワイソウになあ♪

ふう

ううう

ぬ



へ...へえ...  
ヤリマンってとは  
否定しないんだな



ふ 藤野くんは  
関係ないでしょ!



アイツはいつつも  
お前を犯りたそうな  
目で見てるのに

別の男と犯り  
放題だつてよ!



あんなガキの  
ことになるとムキ  
になりやがって...



あゝ

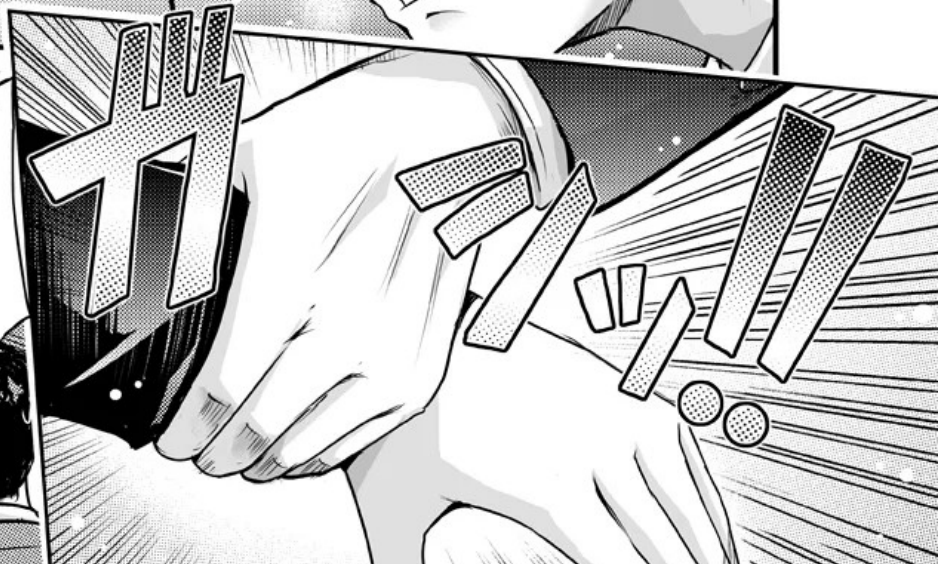
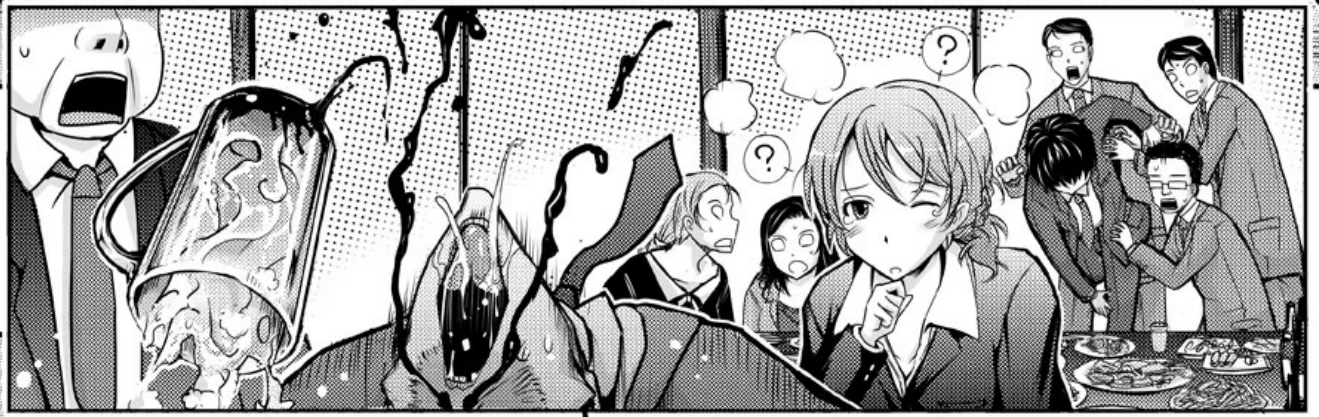
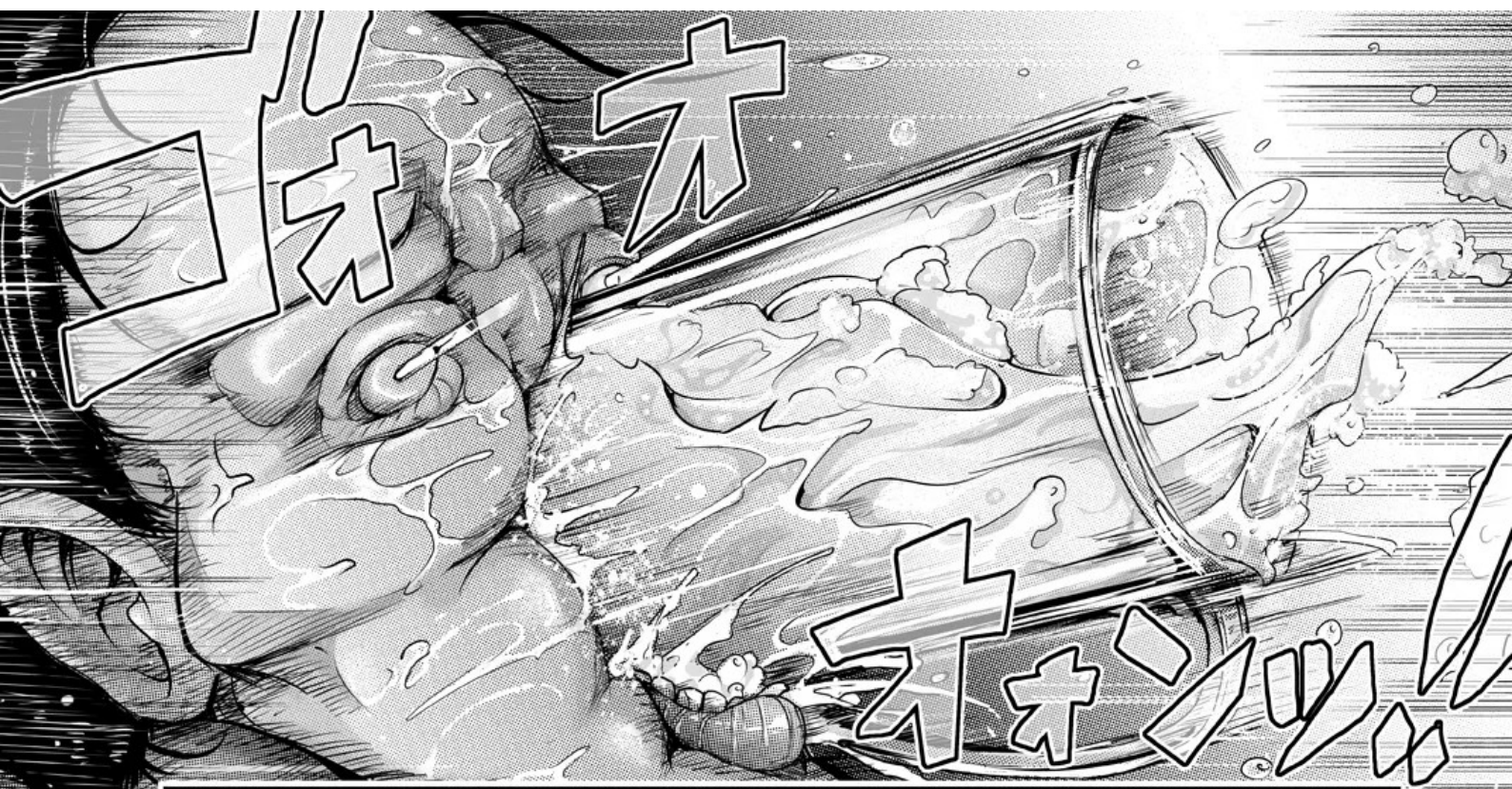


な〜に大げさな  
演技してんだ?  
タバコ 嫌いじゃ  
ねえんだろお?



げほつ!  
げほつ!

おつとつと  
ちよつとため息  
ついちまったあ





カチッ  
ピョーッ

やっほーい  
洋子です♪

財布とケータイ  
入ってるカバン  
預かってるから  
明日会社で渡すわ

王子様も  
一緒なんでしょ？

こつちの後始末は私に  
まかせて たっぷり  
楽しみな〜♪



もう…洋子も十分  
セクハラ発言よね  
家のカギは持ってたし  
歩いて帰れる距離で  
助かったわ

ワビタ…

……すみません  
カッとなっちゃって  
……つい



そんな顔しないで

でもビツクリ  
しちゃったな  
藤野くんが怒るなんて

カチャ…



どうっ!  
そういえば元野球部  
だったよね  
ピッチャーだったの？

まあ一応…

さっきみたいなの  
投げ球ができれば  
レギュラーだったん  
でしょうけどね



……  
ありがとう



八潮さん…

あのままガマンしても  
もっと酷いこと言われて  
ただらうし…

以前からあんな風に  
思われてる節は  
あったから  
私 いくつか黙って  
辞めちゃうのかな…  
って思ってた

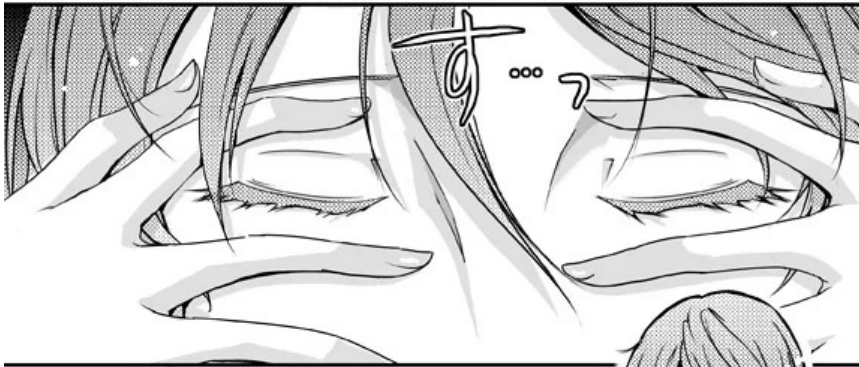
私も言葉のボールを  
力いっぱい投げ返せば  
皆からレギュラーだと  
認められたのかな

ふう…



でも 可哀相な  
ヤツだと思わないで

私にも醜い裏の顔が  
あるんだから



ああいう場で弱くて  
健気な女って  
思わせといて…

誰よりも勝ち組になって  
惨めな男たちを慰撫無礼な  
笑みで見下すデキる女…

キミも私が出世  
したことを証明する  
ための存在

管理職としての  
評価を高めるための  
『部下』くん

八方美人のウラに  
ある顔は

そんな  
自己中オンナ



——になり  
たかったんだけど

もー全然ダメ

二倍疲れただけで  
結局どつちの顔も  
上手くできなかったわ



出世欲があるように  
見えなかったから  
意外でした

ふふ そうね

そもそも何か目的や  
目標があったわけじゃ  
ないから



耐えてきた時間を  
無駄にしたくない  
現状を抜け出して  
楽になりたい

ただ それだけ  
逃げられるわけ  
はないのに

だから  
これで良かったの

私が嫌な上司になってたら  
キミも嫌な人になって  
誰からも嫌われたらどうし

きっと私はキミに  
とって ただの  
『上司一号』になる





僕は…  
ただ…  
このまま…

このまま  
会社を辞めて…

藤野さんと一緒に  
いられなくなるのは  
イヤだな



…藤野くん

八潮さん…  
…僕もイヤです  
絶対に



あれ？  
ウラビころか  
オモテでした？

気づかないフリも  
大変だったんだから

丸見え♪



その…実は僕にだって  
裏の顔あるんですよ

真面目な部下のふりして  
いつも八潮さんのこと  
スケベな目で見てたん  
ですから

…ふふ…  
気づいてたよ

だから絶対  
離れません



わかりました  
厳しくいきますからね

ゴキョウ

ああのまずは  
セクハラ発言の…

はい  
分かってますよ

八潮さん…

ア…ウ

は…は…

アイツ  
背戸口のニオイがします

顔も髪も首も…胸も…  
アイツのタバコと…口臭  
まるで舐めまわされた  
みたいなの…

ちよ…ちよつと待って！  
ストップ—っ！

あ あれは…事故で  
ヤダ…ホントに？

ホントにニオイ  
ついてる？

だから  
消させてください

おちんこ

…え？

特訓って言っても  
貴女が耐える『だけ』じゃ  
今と変わらない

だからといって僕が  
貴女を傷つける言葉から  
ずっと護衛できるわけ  
でもない

だから僕は  
八潮さんが耐えた苦痛を  
消したい…癒したい

臭いも汚れも傷も  
愛せるように

これは僕にとっても  
特訓です

よろしく  
お願いします

甘いキスは一瞬—  
一気に燃え上がる



唾液をかからませ  
流し込む

びしょびしょ  
びしょびしょ

手を絡め

びしょ

んちゅっ  
んあぁ...っ

ん...っ  
ん...っ  
ん...っ

びしょびしょ  
びしょびしょ

びしょ  
びしょ  
びしょ

びしょ

びしょ



特訓の意味も  
忘れてしまうほど  
アタマが  
真っ白に

ぬらああ...っ

はぁ...っ  
あああ...  
すっ...っ



はぁ...はぁ...  
藤野くん...まだ...  
臭う？

え？あはい...  
まだいっぱい...

ああ...消して...  
お願い...

びしょ  
ギョッ

ギョッ

ギョッ

ズル...っ

びしょ



すごい八潮さん…  
想像してたよりも  
ずっと…

ずっと…  
なに??

キレイだ  
見惚れて  
しまっほじ…

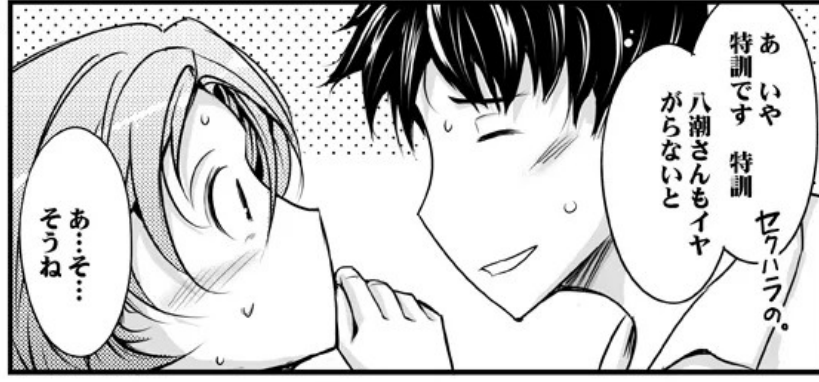
はー  
はー

びしょ

びしょ

そ…そんな…

あいえ…  
ドスケベな  
身体ですね



あいや  
特訓です 特訓  
八潮さんもイヤ  
がらないと  
マクニッス。

あ…そ…  
そうね



びしょ

びしょ

びしょ

い…イヤ…  
そんなこと…

やめて…  
ああ…んっ

びしょ  
びしょ  
びしょ  
びしょ  
びしょ



『やめて』? あの男の  
ニオイのほうがいいって  
ことですね?

そ…そんなんじや…  
あああんっ!  
い 意地悪ううっ!

あっ

びしょ



して...もつと...  
してええつ♡

あー♡

あ♡

ぐわんぐわん  
ぐわんぐわん

僕のものに  
しますよっ

おっぱい...八潮  
さんのおっぱいっ

あなたの...  
ニオイで消してっ!

藤野くん...  
キスがいの...っ!

ぐわん  
ぐわん



...あ

あ

あ

『もっ』『もっ』  
もっとな濃いニオイを...

は

は

...いいですね

ぐわん  
ぐわん



ぐわんぐわん

これでニオイを消す  
いや...彼女を  
自分のニオイで染める

は

ぐわんぐわん!  
ぐわんぐわん!

ぐわんぐわん...

その意味を二人は  
同時に理解した  
下腹部で猛る  
肉の熱によって



フィル  
フィル...

は...初めて  
だから...  
上手にできない  
...と思うの...

ぐわんぐわん

イヤ...じゃ...ない...

イヤ...ですか

は

は

一生懸命やるから…

あ あなたも…  
どうすれば気持ち  
いいか…とか

どこが気持ちいいとか  
…教えてくれる？

もう その言葉だけで  
出ちやいそうなん  
ですけど

うう…私 今…  
すっごく恥ずかしい  
こと言ったね

不思議ですよ

女性が恥ずかしい事  
言うとかこんなに興奮  
するんですから

わ…す…ら

濡れてる…ね

さっきからパンツの  
中で蒸れてました

臭くてすみません

臭い…かな…  
でもキライ  
じゃない…

だって…私のこと  
見て興奮してくれた  
証だもの

キライになる  
わけ…ない…

おしろ…  
嬉しい…♡

ん…ううう

ん…ううう

ん…う



あ…っ やだ…  
まだ…

八潮さん…  
ちよ…っ

んぐっ♡  
んちゅう…っ  
んぶっ んぐっ♡  
んぐっ♡



抜けちゃ  
…った…



好き…この  
ニオイ…味…  
どうして…?  
どうしてこんなだ…



まだ…ニオイ…  
取れてないと思うの…  
だから…ね…

く 苦しかった  
ですか?

だ…大丈夫…  
それに…  
あの…タバコの  
煙…胸の中まで  
吸っちゃったから



また女に恥ずかしい  
こと…言わせるのね

いいよ 藤野くんが  
悦んでくれるなら…



…するいね  
えっ



こ これ以上したら…  
く…口に…  
出しちゃいますよ…



はっ  
口の中に……  
臭いおちんちん……  
欲しいの……♡

好き……蒸れた  
ニオイ……好き……  
藤野くんの  
精液……出して……♡

は……はいっ

あむ……んっ♡

♡  
♡  
♡



ん  
ああ……  
私も……濡れてる……  
藤野くんに  
伝わってるかな

卑猥な言葉で興奮  
するのって……キミ  
だけじゃないよ……  
今までこんな  
こと……経験ない……

いつもはこんな……  
スクベな女じゃないの……

んっ  
んっ  
んっ

んちゅっ♡

♡  
♡  
♡

♡  
♡  
♡



♡  
♡  
♡  
藤野くんのだから……  
あなたのおちんちん  
だから  
もっと舐めたい……  
もっと……奥に欲しい

八潮さん……  
も……もっ……っ！

♡  
♡  
♡  
臭いの……出て……  
飲ませてえっ！

♡  
♡  
♡

♡  
♡  
♡

♡  
♡  
♡





は

は

あはは  
ひどいなあ

はい もうチンポの  
ニオイしませんが



は

は

八潮さん…  
大丈夫？

うん…  
ありがと…  
ねえ…タバコの  
ニオイ消えた？



す…

いっばいですか？  
僕はまだたつぷり…

でも…身体の中が  
キミのおちんちん…  
ううん…チンポの  
温かさで満たされてる



キキ

キキ

胸…うう…

はい 今度は胸で…  
いいですか？

ほらここに  
まだすっしり

え…  
ままだ出るの…

たぷ

たぷん…



うう…さっき出したのに  
おっぱいに包まれた  
だけで…もう出そうです

にちゅ…

そんなに  
気持ちいいの…？

ギシッ

当然です 入社以来…  
ずっとずっと…

八潮さんのこと  
憧れだったんですから

キキ



たった一人の部下  
であることは幸せ  
でしたけど  
同時に直属の上司  
という壁がもどかし  
かったです

はじめまして  
貴方が藤野くんね  
課長の八潮のどか  
です よろしくね

課長って呼ばれるの  
照れくさいから  
名前で呼んでね

ははい！  
よろしく  
お願いします！



スーツに包まれた  
柔らかな裸を想像  
して…

彼氏いるのかな  
…とか  
自宅ではドスケベな  
下着つけてセックス  
してんのかなあ…とか

マンコ見たい  
あっぱい触りたい  
毎日セックスして  
全身を精液  
まみれにしたい



そんな妄想が  
消えなくてっ  
いつもいつも勃起  
してっ キンタマ  
腫らせてましたっ

こんなセクハラ願望  
貴女に会うまで一度も  
考えたことなかった！  
だから今 この状況が  
夢みたいなんです！

ああっ…そ…そのまま想像してたのね…♡

いつも…チンポ…チンポ勃起させてくれてたなんて…っ！

とどろろ

とどろろ

でも…でもそんなの…ダメえ…っ♡

んあ

とどろろ

とどろろ

とどろろ

んあ

とどろろ

わ私…もう…一緒に働けないよ…っ

か会社で…キミのチンポのことばかり…考えて…

んあ

んあ

とどろろ

とどろろ

とどろろ

ああ…がガマンできなくなるうっ！

とどろろ

八潮さん…ガマンしないでっもっとなんぽ好きになっつ！

ああ…っ♡す…好きっ！

んあ

とどろろ

とどろろ

チンポ…チンポ…好きいいっ♡♡





ビクッ ビクッ

ビクッ  
ビクッ

あぁあぁーっ♡♡♡

あっ♡  
あぁあっ♡

グワッ!!

ビクッ!  
ビクッ!

あっ...あぁあ...  
かけて...かけてえ...♡

イク...私も...  
あぁあ...っ♡

あんっ♡  
イクッ♡

イク♡

あっ♡  
イク♡!

イク♡!



アツ♡

ビクッ

アツ♡

あ...

はあっ はあ...  
八潮さんも...

う...うん...  
イツちゃ...たあ...  
こんなこと...  
初めて...♡

ビクッ!  
ビクッ!

アツ♡



はあ  
はあ...

気持ち...いい...♡

八潮さん もっと  
お願いします

ああ...キタマ...  
気持ちいいよお...♡

ニオイ...絶対...  
とれない...

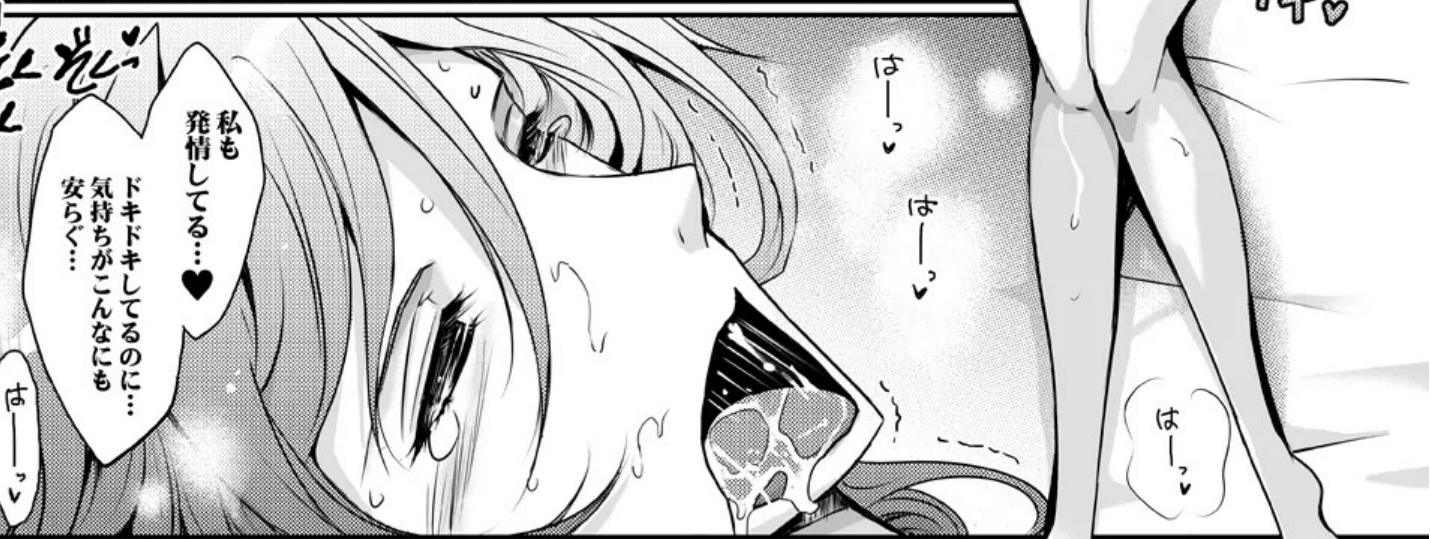
どしゃどしゃ



もう会社も  
家も 関係ない...

これからずっと  
キミの精液のニオイに  
包まれて生活するのね...

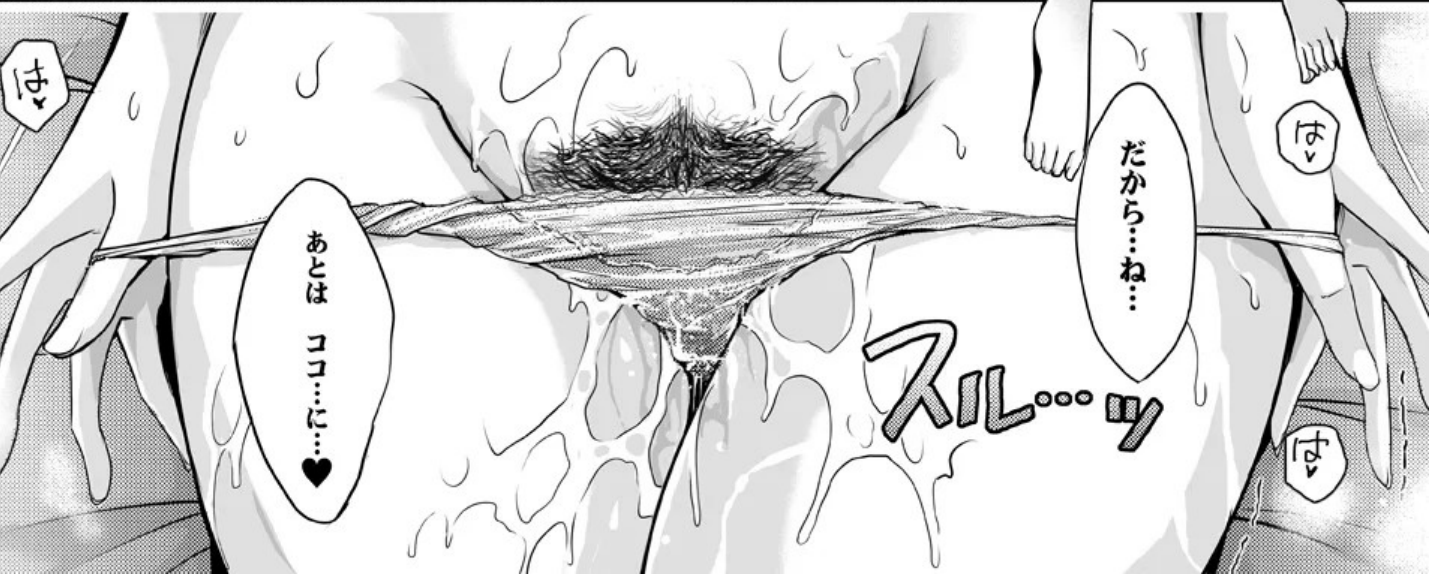
ああ...  
むわ



私も  
発情してる...♡

ドキドキしてるのに...  
気持ちがいいなにも  
安らく...

は...♡



だから...ね...

あ...♡

スル...ツ

は...♡

は...♡

は...♡



ほ ホントに  
いいんですね

うん…

ツキ  
ツキ

あ あのだんだん  
恥ずかしくなっ  
てるから…

早く…して…

ツクン

ツクン

トクン



は はい…っ  
すみません

こ……ですか

あ…  
う…うん…

く…あああつ

は…ああ…っ  
んああつ!!

ツクン

ツクン

とと…っ



あっ♡  
あああつ!

んああつ…  
あんっ♡

んあつ!  
あああつ♡

物々

おあ♡

ちんぽっ♡  
ハーン♡

ゲツッ!

ゲツッ!

ゲツッ!

ゲツッ!

ゲツッ!

ゲツッ!  
ゲツッ!

く…ああ…  
八潮さん…っ  
熱い…き…気持ち  
いい…ですっ!

ギン  
ギン

スッパッ

スッパッ

スッパッ

いい…あああつ…  
気持ちいいっ♡

わ私も…  
あああつ♡

ふ藤野…  
くんっ!

おあ♡  
んあ♡

スッパッ  
スッパッ



空気が—熱い

甘くて—  
濃くて—

は…っ！  
ああっ♡

き…っ！  
き…っ！  
き…っ！

むわぁ…っ  
ふん  
ふん

蒸せるような  
淫狼なニオイ



息汗  
愛液  
精液

顔□腋  
股間  
尻  
胸…

肌全部から湧き  
出す熱いニオイ

んあっ！  
あっ♡

藤野くん…  
好き…っ♡

チンポ…もっど…  
もっどおっ！

ズラッ♡  
ズラッ♡  
ズラッ♡

ズラッ♡  
ズラッ♡  
ズラッ♡

ズラッ♡  
ズラッ♡  
ズラッ♡

あっ！  
あーっ♡  
らめ…おまんこ…  
もう…っ！

これがセックス…  
ウラの顔？ 素顔？  
それ…こ…じゃない

身体中の何もかもを  
搾り出して ぶちまけて  
混ぜあっている



もっど—溶けたい

飲んで…僕らの…  
ニオイを…

すん…っ  
すん…っ  
すん…っ

ん…うん…っ♡



藤野くん...  
もう...もう...っ

わっ

んく...んく...っ

ぶはあ...今の...  
今のキス...  
すこいいい...っ

こんなに淫乱だっ...  
知らなかった...っ

わたし...怖いよっ

自分が...こんな  
オナナだっ...  
知らなかった...

いいの? こんな  
私でいいの?

もちろんですっ

ボクだけの憧れ  
だった八潮さんを...  
もっと犯して

ボクだけのチンポ女に  
したいですっ!

うんっ  
してえ...っ

私を...私を...  
あなたのチンポ女に  
してえ...っ

ギシギシッ

ギシギシッ



いいよ…中に…  
中に出してえっ!  
溶けたいの…っ♡

うぁ…っ  
もう…出ます…っ!  
このまま…中に…  
出ちゃいますっ



チンポでおまんこ…  
溶かしてえっ♡



イク…♡  
イク…っ!

あっあああっ!  
イク…イクううっ♡



あああーっ♡♡♡



あ…あ…っ♡  
せーえき…出てる…  
出てるう…っ♡



は…ああ…  
嬉しい…っ♡

藤野くん…  
藤野くん…っ♡

痛い言葉も  
苦い弱さも  
重苦しい目の愛も

甘く溶けていこう

その夜  
夢で甘く溶けていこう

私たちは何度か  
『特訓』を重ねた

ギリル…っ

♡ん…♡  
♡ん…♡



—分かりますか  
八潮さん

うん  
確かに感じる…

部屋いっぱいに  
満ちてるね  
私たちの空気…  
すごくエッチな  
ニオイ…



もう消えないかも  
しれませんね

いいわ…きつと  
身体中に染み込ん  
でるし

キミと一緒になら  
どこでも発情しちゃい  
そうだから♥



そう、なつちやう  
んじゃないですか？

オフィスでチンポ  
精液欲しいって  
おねだりするの？

男性社員から  
逆セクハラだつて  
言われちゃうかもね♪



でもそんな状態で  
もし会社でお尻を  
触られたら…

自分がどうなるか  
考えただけで  
怖いわ



キミにだけ言つて  
みたかつた言葉

一つだけ  
あるの



あ…でも



八潮さん、そういう  
願望あつたんじゃ  
ないですか？

なかつたわよ  
今までは♥

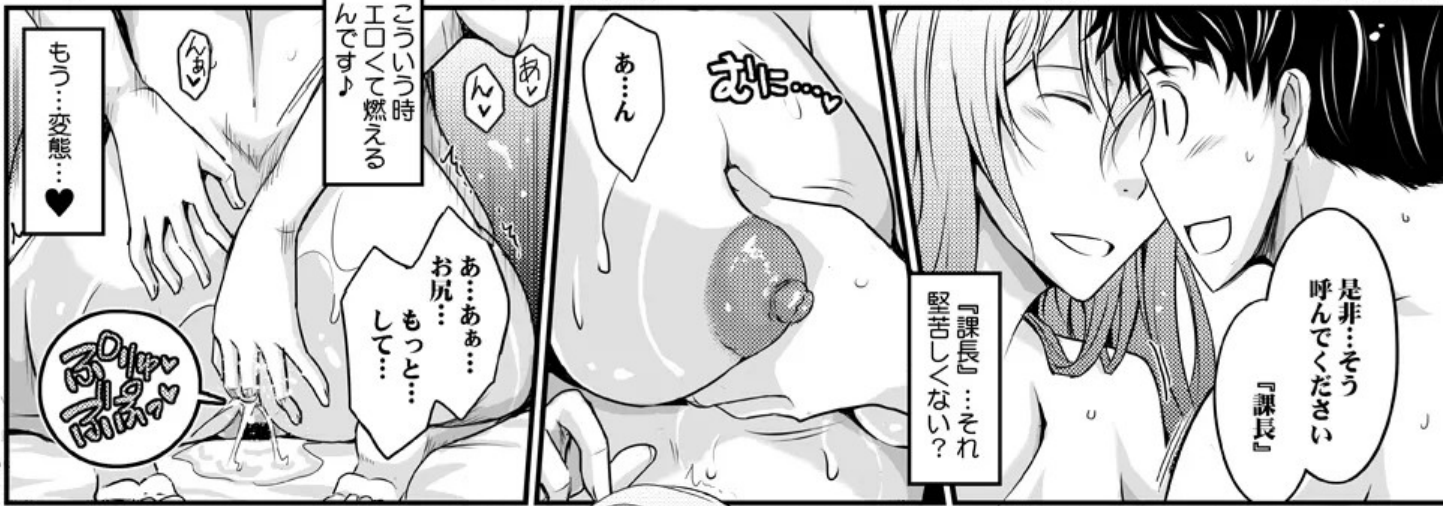
今は…ちよつと  
言つてみたい  
…かな♪



『ナスくん』

…ってね

最初に洋子がそう呼んだ時『カワイイな』って思ったの♡



是非…そう呼んでください  
『課長』

『課長』…それ堅苦しくない？

あ…ん

あ…ん

こついう時エロくて燃えるんです♡

あ…ああ…お尻…もっとなして…

もう…変態…♡

あ…ん♡



すは-すは-

課長のお尻の…ケツ穴のニオイ…エロいです…

だ だめよ…そんな言い方…

下品すぎよ…

言ってみてください一回だけ

い…イヤ…っ言ったら…私…また…♡

お願いします 課長

もう…もう…♡ナスくんの 変態っ 変態いっ♡

一回だけ…今日 だけだからね…♡

私も…私も変態…すごい変態女ね…♡

ギシギシ



あああんっ♡  
ケツ穴…ケツ穴  
見られてるううっ！

く…ああ 課長の  
クソ穴見ながら  
セックス…最高ですっ

見て…見てっ！  
クソ穴…見てええっ♡

まて…  
びびっ♡  
びびっ♡  
びびっ♡  
びびっ♡  
びびっ♡  
びびっ♡

くほっ♡

ぐわっ♡

ぐわっ♡

ぐわっ♡

ぐわっ♡

ぐわっ♡  
ぐわっ♡



あ…課長  
よく考えたら会社  
辞めたら「課長」って  
呼べないですね

あああ…また…  
中…に…っ♡

はあああ…♡  
ナスくう…ん…っ♡

…びっ あははっ  
そっいえばそっね♡

あ…



きよとん。

え？

昨日は  
すみませんでした

銀行

城トータルプランニング



今後はセクハラ・パワハラには厳しくしていくので  
今回は助弁して  
いただきます

飲みすぎていい  
気分になって  
背戸口君の暴走を  
止められず本当に  
申し訳ない



先輩社員にむかって...  
部長 クビつすよ  
あんなヤツは!

けーっ!  
なんだあのガキ!



実は  
あの後な...

いえ こちらこそ  
暴力を...  
でもなんで部長が  
そんなにポロポロに?



今頃 ばっこばこ犯り  
まくって中出ししまくって  
んじゃねーの!

どーせここそとばかりに  
お持ち帰りしたただけだろ!



...っせいな



おとなしそうな顔して  
案外肉食なんだよ  
ああいう牝豚は!

犬がションベンする  
みたいに脚開いてマーキング  
でもやってんだろ!

バーカ  
バーカ  
バーカ



せ  
背戸口くん...

はい?



やあやあ... 了了あ了了...



入院中だったさまシレットと復帰してくるでしょ

背戸口くんは...



あーアレは単に五月蠅すぎて酒が不味くなったから黙らせてただけよ

部長はただの巻き添え

別にセクハラとか関係ないからお礼なんていいわよ

ランチで♡



二人とも  
今までで一番いい  
顔してるもの

分かるわよ♡



でー  
したんでしょ？

はいごめ物。

どうだった？  
何回やったの？



丸見えね  
ウラの顔とか  
こたわっても…

気づいてないのは  
自分だけだったの  
かもしれない

117

—でも

言えるわけ  
ないじゃない  
一晩中メスプタ特訓して  
何回イッたか  
覚えてないなんて

そーいうこと聞くの  
女同士でもセクハラよ♪



だからセクハラとか  
関係ないってんだろ  
こっちは何回犯ったか  
晚メシ賭けてんのよ

オラ  
吐け

コレが本物の  
ウラの顔…  
女って怖い…

長時間の会議があった日は、八潮さんは決まって僕をラブホテルに連れ込み淫臭セックスをねだる。

オジサンたちが密集する会議室にいとタバコの臭い、口臭、体臭などが全身に染みついてしまうから。

「八潮さん 男のニオイ染み付いてますね」

「これ本当に嫌で…今でも気持ち悪いの」

「だからお願い…ナス君のチンポで…チンカスでベタベタに濡れたそのオスチンポで嫌なニオイを消して…」

「臭いのはイヤなんでしよう?」

「ええ だからもつと嫌になるまで…もうイヤって泣くまで私のメスマンコを犯して欲しいの…」

八潮さんの目がトロリとろける。息遣いが熱い。部屋が淫臭で満たされる。メスのニオイに刺激され、ペニスがさらに勃起する。

「ああ…すごいニオイ…でもいくら好きな人のチンポでも臭いのはダメ…好きになっちゃダメ…チンカスなんて絶対好きになっちゃ…はああ…ん♥」

そう これは大好きなチンポをキライになるための特訓——という建前。

「嫌になったらちゃんとやめてって言うから…それまでは…ずっと…して♥」

もう何度精液をぶちまけただろう。深夜を超え、もうすぐ朝がやってこようとしている。

「はあんっ んぢゆる…んっ  
チンポ…臭いの…もっとお…♥」

「ただ、八潮さんは二度も洗っていないドロドロのチンポをしゃぶり さらなるセックスを求める。」

「もう僕の精液のニオイが全身に染み込んでますよ。きつとシヤワー浴びても着替えても消えませんか」

「まだ…まだよ…もっど欲しい…♥」

「まだキライになつてないから…  
あむ…んっ…臭いチンポ…キンタマ…  
…ケツ穴も舐めたい…ああ…どんどん  
臭いの好きになつちゃう…♥」

「中出ししてイカせても、八潮さんはすぐにチンポを勃たせるためにメスブタ奉仕を繰り返す。」

「もうダメ…ニオイ取れなくていい…私、ナス君のチンポ女なんだから。会社でもどこでもあなたチンポのニオイに包まれて暮らしたい…♥」

「じゃあ僕も八潮さんのエロマンコのニオイを染み込ませて会社行きますね」

「え…？ ダメ…そんなの…  
イヤよ 絶対…♥」

「その光景を想像して軽くイッたのか、八潮さんの腰がビクンと跳ねたのだった。」



